

明日からの春休みを前に、今、みなさんは何を考えていますか。「部活頑張ろう」「今年こそレギュラーになろう」「今年こそインターハイに行くぞ」など。さらに、「勉強も頑張ろう」「宿題は早めにやっつけよう」「1年間の復習をやっておこう」と考えているでしょう。春休みは明日から19日間あります。昨年の夏休み9日間に比べれば2倍以上のまとまった休みとなります。気候も暖かくなり、勉強、部活をやるにはもってこいの季節です。だからこそ、有意義な19日間を過ごしてほしいです。

まずは、計画を立てましょう。部活計画はあるが、勉強計画は立てていない、ということがないように。先日の新聞記事に、「受験する君へ」のタイトルのもと、東大医学部に現役合格した女子学生の取組が載っていたので紹介します。「**効率よく勉強するために意識したのは、先の行動を考えながら生活することです。**例えば、通学の時間やお風呂の時に、この時間にはこの勉強を、とシミュレーションをしました。椅子に座ったときに、「何をしよう」と考える時間がもたないからです。寝る前には、机の上に翌朝取り組む参考書を開いたままにして、起きたらすぐに勉強できるようにしていました。私は試験の日、机にへばりついてでも問題を解こうという気持ちで臨みました。わからないことに気づいている自分は有利だ、と言いつけ、粘り強く考えました。諦めたら終わりです。最後まで粘ってください。」

部活動で全国大会に出場した身近な先輩の取組が役に立つように、勉強でもいろいろな人の取組も参考になるはずですよ。「目指せインターハイ」「目指せ甲子園」と同じように「目指せ〇〇大学」と決意し行動する春休みにしてください。



○1月記述「模試分析」冊子について

今回で3回目となる「模試分析」冊子を配付します。今回も教科担当の先生方に模試分析をお願いし、みなさんの解答用紙もめくっていただきました。「冊子」には気づきやアドバイスが載っていますので、春休み中に模試の見直しをしてみましょう。また、今月中旬、みなさんは新2年、新3年生向けのスタディーサポートも受験しました。こちらは、この1、2年間の理解度や定着度を測るテストでした。成績の返却は新年度になってからですが、見直しを通して、できなかったところをしっかりと理解できるようにしたいものです。「先生に質問してみる」など、行動につなげるようにしてください。

○国公立大学後期合格発表日

3月12日に国公立大学の後期日程が行われました。本校からの受験者はわずかでしたが、最後までやりきりました。3月20日から22日にかけて中・後期合格発表が行われます。よい結果を期待したいです。今年の入試は地元志向が強く、本校では福岡を中心とする私立大学に落ち着いた人が多かったように思います。現時点では、国公立大学では、山口大学、九州工業大学、熊本大学、下関市立大学、山口県立大学、山口東京理科大学、北九州市立大学に複数の合格者が出ています。最終の合格人数や大学については、来年度版の『進路の手引き』で報告する予定です。

○今年の山口大学2次試験について

国語、数学、英語、理科の2次試験の問題に対して、教科の先生方からコメントをいただいたので紹介します。今後の参考にしてください。

国語：大問一（現代文）漢字の読み書きの力と語彙力が必要。大問二（古文）文法力と古文単語の語彙力が必要。大問三（漢文）「新明説漢文」の力が必要。また、大問一・二・三とも読解記述問題については、模試や問題集に取り組んで場数を踏んでおくことが必要。全体的には、積み重ねの学習が報われる良問である。

数学（文系）：1 過去問に類似した問題。2 文字が多いので慣れないと難しい。条件整理を日頃から丁寧に行うことが大切。3 自分の手と頭を動かしながら、実験して考える練習を日頃から行っているかが必要。4 過去問と類似。

数学（理系α）：1 計算力が必要。2 理系の生徒は解いておきたいが、計算力が求められる。3 難問といえる。4、5 数学Ⅲではよく問われる問題。各問題とも、計算にかかる時間や記述の難易度を調整して作成されている問題である。

英語：1 設問にかかわる部分をしっかりと読み込む練習を普段から心がけておくことよい。2 精読して訳す練習をしておきたい。3 会話文で使えるような定型表現をしっかりと暗記することが大切である。（英作文）与えられた情報を含めた英文を作らなければならない。和文和訳する必要がある。英語でどう表現するか日頃から考える習慣を身につけるとよいでしょう。

理科（地学）：地学基礎の知識で7割近く解くことができます。記述が多いですが、教科書の発展の問題までしっかりと学習することで、内容には対応できます。

○後輩への言葉（「令和2年度入試合格者」より 『広島県 M高校合格者体験記』から）

*本校生徒の合格体験記は来年度版の『進路の手引き』に掲載予定です。

- ・勉強のために何かを犠牲にするのではなく、すべての事に全力で取り組む事でメリハリが生まれます。
- ・「絶対に志望校に受かりたい！」という気持ちを持ち続けた人が、最後は合格できる。
- ・周囲への感謝の気持ちを忘れず、絶対に諦めない気持ちを持って頑張ってください。
- ・「受験は団体戦」です。感謝の気持ちを忘れずに、強い気持ちをもって頑張ってください。
- ・失敗したときに、「反省」はしても「落ち込む」な。
- ・現役生の強みは、一緒に頑張る仲間がすぐ近くにいる事です。
- ・人生で一度しかない高校生活。やりたいことは全部やって、振り返ったときに後悔のないよう、楽しんでください。
- ・友人の頑張りを支えに、モチベーションを維持して頑張ってください。
- ・強い志望を、最後まで貫き通してください。
- ・自分のペースで、自分のやり方で、しっかり取り組んでいけば、合格はつかめます。
- ・受験勉強は、とにかく早めの対策が功を奏します。
- ・やることをリストアップし、集中して学習に取り組もう。
- ・日々後悔のないよう過ごすこと、これが大切です。
- ・授業を大切に！よく寝て、健康で、ストレスを溜め込まず、楽しんで勉強しよう。
- ・勉強したり、部活を一生懸命したり、学校行事を協力し合う中で生まれる友人関係は、困難を乗り越えるための一助となるはずです。
- ・生活リズムを固定し、自己管理できることが大切です。
- ・現在の自分の力と残された時間からどのような勉強が必要かを考え、合格への道筋を立てよう。
- ・独りで勉強するのはしんどくても友人と教え合いながら勉強するのは、全く苦ではありません。
- ・辛いときでも、夢と憧れを持ち続けていれば、乗り越えることができます。
- ・時間は有限、あっという間に受験がやってきます。自分の1日の中に少しでも無駄な時間があれば、学習に利用すべき！
- ・心がけないといけないことは、「なんとなく」で勉強しないこと！
- ・「これだけやったんだから、もしダメでも悔いはない」と思えるほど勉強しまくり、強いメンタルを完成させよう。
- ・部活をやっている人は、最後まで全力で。でも、部活をしている時に少しでもやっておくと、差をつけられます！
- ・合格への秘訣は「強い気持ち」です。第一志望にこだわってください。

○3月末・4月の予定（4月以降は変更の可能性あり）

- 3月23日（火）1・2年追認考査
- 3月25日（木）新1年生スタディサポート（午前）、仮入学（午後）
- 4月8日（木）始業式、入学式
- 4月9日（金）対面式
- 4月12日（月）課題テスト、部活動紹介
- 4月13日（火）面談週間（～16日）
- 4月14日（水）課外開始
- 4月19日（月）3年生4月記述模試（一部）
- 4月20日（火）3年生4月記述模試（終日）
- 4月28日（水）新体力テスト
- 5月1日（土）全統マーク模試3年生希望者
- 5月2日（日）全統マーク模試3年生希望者
- 5月7日（金）考査発表



昨年10月清掃活動
風景と満珠・干珠
(手前)の2島
写真右奥

終わりに

先日のNHK「ここは今から倫理です」は最終回だった。クラスのグループツイトから抜けた女子生徒が誹謗中傷を受けていることから、彼女がグループツイトに戻るべきかどうかの話し合いが行われた。みなさんなら、このような場合、どうすべきだと思いますか？生徒それぞれが発言する中、主人公教師は「人間は考える葦である」（パスカル）を引用した。パスカルは17世紀フランスの数学者・哲学者である。どんな時代であっても、人間の尊厳は「考えること」であるということです。

さて、今年度の進路ニュースも今回が最終号である。コロナ禍で思うような動きができなかったみなさんですが、来年度は思い描く高校生活が送れることを願っています。1年間ありがとうございました。（文責 木嶋）